

令和6年度 全国高等学校選抜自転車競技大会 報告

日 程 令和7年3年25日(火)～28日(金) 4日間

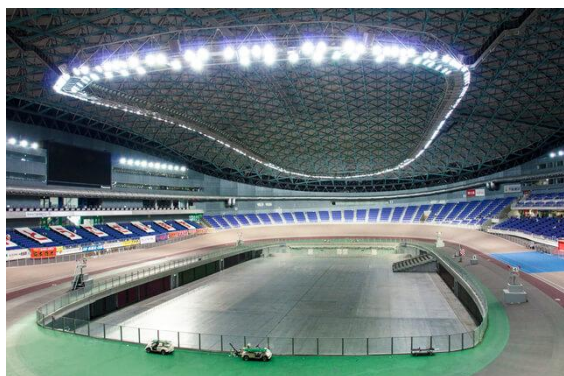
会 場 〈トラック・レース〉 福岡県 小倉競輪場 (メディアドーム) 周長 400m
〈ロード・レース〉 大分県 オートポリスサーキット

アスリートの肖像権を守るために、フィールド内での写真撮影が禁止されていますので、競技の写真は会場内の大型ビジョンの画像となります。

レースの様子はすべてユーチューブに上げられていますので、興味のある方は検索してご覧いただければ幸いです。

また、最終結果 (リザルト) は全国高体連自転車競技専門部ホームページをご覧ください。 <http://hs-cycling.com/>

本校からは、中西・矢邊・吉井・チームサポートとして 安田 が参加しました。



ケイリン予選 中西 (2年生)

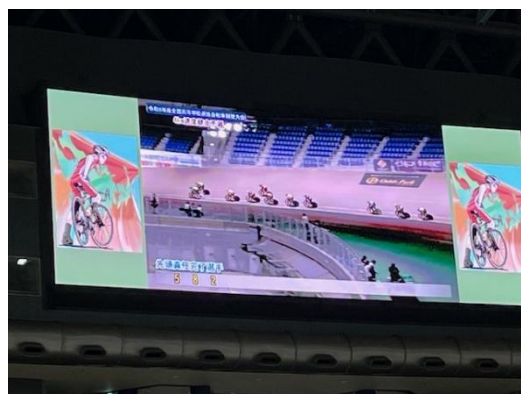
200mフライングタイムトライアルのタイムにて、上位42名が本戦に進む
中西のタイムは、11秒389 無事に19位で予選通過

4km速度競走 予選 矢邊 (1年生)

予選6組目 6番キャップでスタート。

スタート位置が大外のため前に出るか最初から先頭責任を取りに行くか迷いが出る。

とりあえず集団の後方に位置取り先頭が回ってくる順番を待つも集団で中切れが発生し万事休す。参考タイムながら大会記録を更新する予選6組で健闘はするも先頭責任を取れずに予選敗退





ポイントレース 予選 吉井（1年生）

予選4組目 12番キャップでスタート。

競技場はドームで風が無く、予選は12kmで行われるためスピードに乗った展開を予想

1回目のポイント周回時にスピードが上がり、タイミング悪く後方にいた吉井が遅れる。

力不足を痛感させられる予選敗退となった。

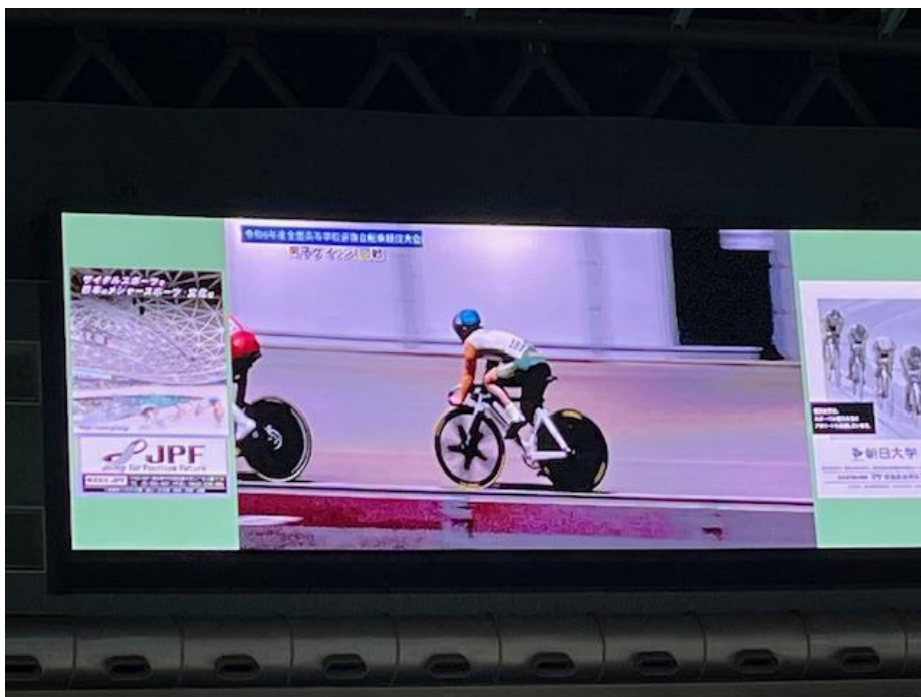
ケイリン1回戦・敗者復活戦 中西（2年生）

1回戦 1組4番キャップでスタート。抽選で7番目の最後尾スタートとなった。

予選1位通過の各種全国大会で優勝している選手をマークしながらの競走となったが、流れに乗れず1回戦は3位で敗退、敗者復活戦回りとなる。

全国選抜大会は各組1名しか予選通過できず、敗者復活戦でも各組1名しか予選通過できないという、インターハイより厳しい大会である。

敗者復活戦は、6組2番キャップ。抽選で4コースを引き難しい位置でのスタート残り1周で先行する作戦ではあったが、前に出られず逃げる選手を追い上げるも力尽きて3位でフィニッシュ。1回戦敗退という結果となった。



最終日 ロードレース 矢邊（1年生） 吉井（1年生）

朝からの気温が低く、真冬並みの寒さ（約10℃）のため距離を60.762kmサーキット13周に短縮して実施。

ローリングスタート（隊列が整ってからのスタート）でおこなわれるが、このローリング中に前に出ようとする選手が密集し落車が発生し矢邊が巻き込まれる。

矢邊はリアルスタート前に集団に追いつくも、スタート直後から集団のスピードが上がり先頭集団と第2集団にすぐに分かれてしまった。矢邊・吉井ともに第2集団となる。

5周走ったところで吉井がタイムアップ。第2集団から抜け出して前を追っていた矢邊も7周でタイムアップ。2人とも全国のスピードに圧倒されたレースとなりました。

